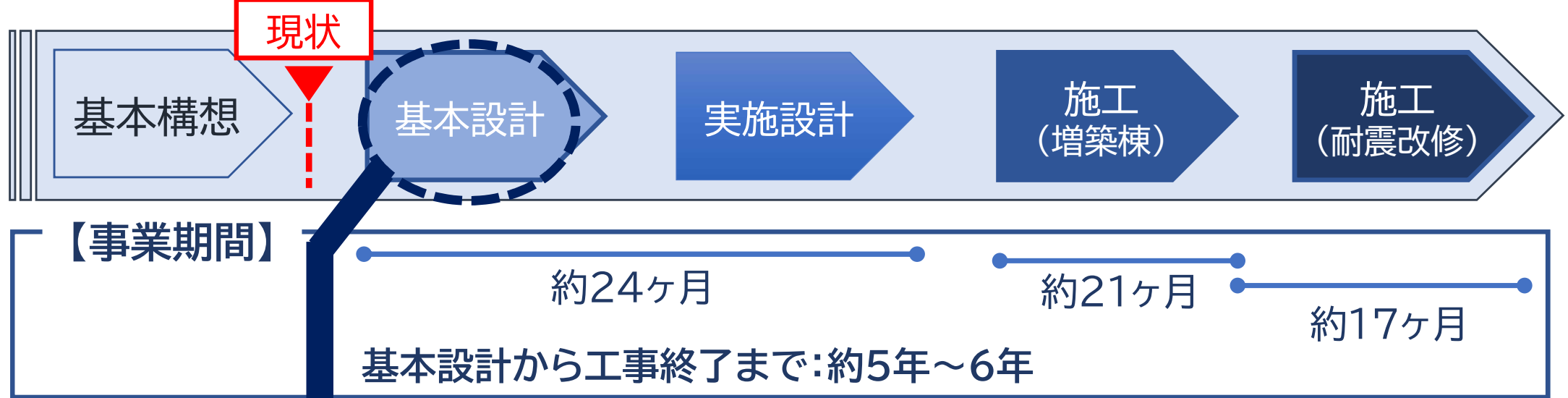


# 庁舎整備事業の流れ



次のステップである  
【基本設計】に進むにあたり...

- 統合機能の検討**
- 窓口の在り方検討
- レイアウト方針検討
- サウンディング調査
- 事業手法の検討
- オフィス環境検討
- 各課ヒアリング
- 測量
- など

## 【統合機能の検討】

基本構想  
の考え方

**防災拠点の整備**  
・災害対策本部機能の整備

**行政サービスの向上**  
・市民サービスの向上  
・業務の効率化

**コスト削減**  
・公共施設の最適化  
・維持管理費の削減  
・庁舎のコンパクト化

# 庁舎にあると望ましい関係機関について（各課アンケート結果）

関係機関	回答課
警察(交番・出張所等)	課税課、市民課、介護保険グループ、保険年金課、教育総務課
保健医療福祉センター	戦略企画課、市民課、保育幼稚園グループ、家庭・地域教育課
ハローワーク	課税課、福祉政策課、生活福祉課、介護保険グループ
社会福祉協議会	秘書広報課、福祉政策課、生活福祉課、学校管理課
税務署	課税課、納税債権課、保険年金課、保険収納課
法務局	課税課、納税債権課、保険収納課、都市政策課
年金事務所	課税課、生活福祉課、保険年金課
教育委員会	戦略企画課、家庭・地域教育課
地域包括支援センター	高齢支援グループ、介護保険グループ
上下水道局	戦略企画課、市民課
大東商工会議所	戦略企画課、産業経済室

\*R3年9月～10月に実施

# 市民サービス向上となる付加機能について（各課アンケート結果）

付加機能
食堂・カフェ
コンビニ
ATM
市民向け待合スペース
郵便局
銀行
コミュニテースペース
公衆無線LANサービス
検索端末の設置
職員・市民分離の休憩室
図書スペース

\*回答数の多い順に記載

## 基本構想内での想定規模

利便施設や子育て支援機能  
1,000㎡程度

## その他

電気自動車スタンド  
キッズスペース  
コワーキングスペース  
タクシー乗り場  
書店  
展望デッキ  
薬局 など

## 庁舎への統合機能について（H30実施住民アンケート結果より）

Q市役所を訪れて、施設面で不便に感じたことがありますか。（複数回答）

- 本庁・教育委員会・保健医療センターが分散していて不便である 100人(17.2%)
- 休憩できる場所がない(少ない) 97人(16.7%) /581人中

Q新庁舎に加えたい機能があれば選んでください。（複数回答）

- 災害時の退避スペース・備蓄倉庫 229人(39.4%)
- 銀行・ATMコーナー 184人(31.7%)
- コンビニ・売店 146人(25.1%)
- 軽食堂・レストラン 130人(22.4%)
- 一時保育・子どもの遊び場スペース 73人(12.6%)
- 情報コーナー・展示ギャラリー 49人( 8.4%)
- 市民活動に利用できるスペース 41人( 7.1%)
- イベント等に利用できるスペース 41人( 7.1%) /581人中

# 庁内アンケート・市民アンケートの結果について

## 市の機能

保健医療福祉センター  
上下水道局  
教育委員会  
地域包括支援センター

## 国・府等の機関

警察(交番・出張所など)  
ハローワーク  
税務署  
法務局  
年金事務所

## 公益性の高い機能

社会福祉協議会  
商工会議所

## 市民の利便性が高い機能 (付加機能として検討)

食堂・カフェ  
コンビニ  
ATM  
市民向け待合スペース  
郵便局・銀行  
コミュニティスペース  
公衆無料LANサービス

# 庁舎への統合機能の検討

## 機能の集約化

市民サービスの向上  
事務の効率化  
維持管理費用の低減

## コンパクトな庁舎

整備費用の削減  
( $\text{m}^2$ 単価50万円)  
敷地規模による制限  
(容積率・高さ制限・駐車場)

バランスを考えた総合的な検討が必要